



地方独立行政法人
徳島県鳴門病院

鳴門病院
だより

第71号
令和8年6月

理念

私達は皆様に信頼される病院づくりを目指し
安全な医療を親切に提供
することに努めます

目次：

臨床倫理勉強会	1 2
看護の日記念行事	3
発達障がい啓発 パネル展 オープン ホスピタル	4
第180回 鳴門臨床教育 セミナー および 令和7年度 医師・看護師 臨床研修修了式 新入職員 辞令交付式 新採用者職員研修 徳島県鳴門病院 附属看護専門学校 卒業式・入学式 地域医療支援病院 の 紹介率・逆紹介率	5
外来診療案内	6



共催：鳴門市板野郡地区相談連携実務者会

令和8年5月26日、当院にて「対人支援場面における倫理的ジレンマとその向き合い方」をテーマとした勉強会を開催しました。

当日は院内職員に加え、地域の医療・介護・福祉関係者にもご参加いただき、多職種で学びを深める機会となりました。

■開会・講師あいさつ■

認定上級社会福祉士 医療社会福祉課課長 郡 章人 講師

日頃より、鳴門病院の医療福祉連携にご尽力いただき、誠にありがとうございます。今回のテーマについて、皆さまとともに、日々の支援の中で生じる迷いや葛藤について考えを深める時間にできればと思います。



「地域全体で学び合える場へ」 住友 正幸 病院長

当院では、これまで院内で臨床倫理に関する勉強会を継続して開催してまいりました。

その勉強会を今年度からは、ぜひ地域の皆さまとも一緒に学ぶ機会をつくっていきたく考えています。

院内では、臨床倫理の勉強会に加え、症例検討会も行っています。

今後は、当院でどのような取り組みを行っているのかを地域の皆さまにも知っていただき、地域全体で臨床倫理について学び合う場につなげていければと考えています。

その第一歩として、この勉強会を開催いたしました。

「ともに悩み、ともに成長する」 西 京子 医療人育成センター長

医療人育成センターでは、研修医をはじめ、若い医療者の育成に取り組んでいます。

医療に関わるすべての職種が「医療人」であり、ともに成長していくことが大切だと考えています。

倫理的ジレンマは、私たちも日々の現場で常に感じているものです。

立場が違えば、見える課題や迷いも異なります。だからこそ、多職種で一緒に悩み、考えていくことが大切です。

今後も地域の皆さまとともに学び合いながら、より良い支援につなげていければと思います。

鳴門病院



ホームページもご覧ください♪
<https://naruto-hsp.jp/>

ホームページ

Instagram



編集・発行元

地方独立行政法人徳島県鳴門病院 病院広報委員会 編集長
〒772-8503 徳島県鳴門市撫養町黒崎字小谷32
TEL 088-683-0011(代) FAX 088-683-1860

🧠 倫理的ジレンマとは

実践現場では、簡単に答えを出せない場面があります。

- ・ 本人の意思と家族の希望が異なるとき
- ・ 安全の確保と尊厳の尊重が衝突するとき
- ・ 効率性と丁寧な支援の間で迷うとき

このように、大切にしたい価値と価値がぶつかる状況が、倫理的ジレンマです。

そして、倫理的ジレンマに直面した際に活用するのが、臨床倫理の考え方です。

ソーシャルワーカーとしては、患者さんに、できるだけ安全な環境で退院していただきたいと思います。

一方で、医師の退院判断は、急性期治療後の医学的な状態や病院全体の状況も踏まえて行われます。

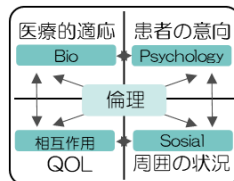
また近年は、意思決定支援の場面も複雑になっています。

さらに、忙しさや慣れの中で、私たち自身が大切な視点を見落としてしまうこともあります。

📖 実践的な対応 ― 実際にどのように考え、整理し、向き合うか ―

■ 臨床倫理の4分割法 ■

医療的適応、患者の意向、周囲の状況、生活の質（QOL）の4つの視点から整理する方法です。複数の視点から状況を見つめ直すことで、新たな気づきや対話につながることもあるのではないかと思います。



■ ネガティブ・ケイパビリティ ■

支援の現場では、すぐに答えを出せない問いに出会うことがあります。そのような時に大切なのが、「分からなさ」や「迷い」に耐えながら考え続ける力です。答えを急ぐのではなく、その人の思いや背景に耳を傾け、ともに考え続ける姿勢が求められるのではないかと思います。



■ 倫理的意思決定モデル ■

迷いや葛藤が生じた際には、問題の認識から事実の把握、関係者の価値観の整理、多職種での協議、振り返りまでを順序立てて考えていく方法があります。結論を急ぐのではなく、考える過程そのものを大切にすることが重要だと感じています。

迷ったら、まず言語化すること。そして、対話すること。 気づきは、倫理的検討の出発点です。

倫理は感覚だけではなく、整理の技術であるということです。違和感や迷いを感じることは、専門職としての感性の表れです。迷うことは、患者さんやご家族、関わる多職種の方々に大切にしている証でもあります。一人で判断できないときは、抱え込まず、チームで共有し、考えていくことが大切です。倫理とは、患者さん、ご家族、そして私たち支援チームがともに考えていくプロセスなのだと思います。

🤝 講師の思い ― 地域版の臨床倫理チームへの期待 ―

院内に臨床倫理チームがあるように、地域にも倫理的な相談や検討ができる場があればよいのではないかと感じています。多職種で構成される場があり、事例相談や倫理カンファレンス、振り返りの事例検討などができれば、個人が迷いを抱え込まない支援体制につながります。また、多様な価値観を前提とした意思決定の文化が、地域全体に広がっていくことも期待できます。

今回の勉強会が、日々の支援の中で生じる迷いや葛藤を言語化し、多職種で共有しながら考えていくきっかけとなることを願っています。

5月12日は



看護の日

看護の心をみんなの心に

看護の日

記念行事

令和8年度は、5月10～16日が「看護週間」でした。“見つめる、その先のわたしへ”をテーマに、期間中は全国で看護の魅力を伝える様々なイベントが実施されました。

「看護の日」は、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されています。この日を含む1週間は「看護週間」とされ、毎年、全国各地でさまざまなイベントが開催されています。

当院でも、5月14日に患者様や地域の皆様を対象とした記念イベントを実施いたしました。多くの方にご参加いただき、看護の大切さを共有する貴重な機会となりました。

プログラム

14:00～16:00 「健康相談」等

- ①健康相談（保健師）
- ②栄養相談（管理栄養士）
- ③脳年齢・血管年齢・骨密度・手洗いチェック（看護師）
- ④体組成・筋力測定（理学療法士）

15:00～16:00 「ミニコンサート」

- ①手遊び・お遊戯（院内保育所「おひさま」園児）
- ②ハンドベル・手話・ダンス等（看護学生 2年生、1年生）
※患者様移送介助（3年生）
- ③職員による歌・演奏
- ④職員によるフルート・チューバの二重奏



～メッセージボード～



～健康相談・測定コーナー～



「看護の日」には、「看護の心」「ケアの心」「助け合いの心」を育む目的でイベントを開催しております。これからもイベントを続け、3つの心を分かち合い、看護の魅力を伝えていきたいと考えております。

♪虹・勇気100%・君に100%♪



♪ぱんだ、うさぎ、こあら・犬のおまわりさん♪



♪糸・花は咲く・風になる♪



♪愛燦燦♪

♪あまちゃん・ひまわり・風と町・
365日の紙飛行機・麦の唄♪

■発達障がい啓発パネル展■



令和8年3月9日～4月8日の期間、当院では発達障がい啓発パネル展を開催しました。

4月2日は国連が定める「世界自閉症啓発デー」、また、4月2日～8日は「発達障がい啓発週間」とされ、全国で自閉症をはじめとする発達障がいへの理解を深めるさまざまな取り組みが行われています。

当院でも、この取り組みに合わせ、徳島県発達障がい者総合支援センターの協力のもと、発達障がいの特性や支援のポイントをイラストや分かりやすい文章で紹介したパネルを展示しました。

ご来院の皆さまには、発達障がいについて知り、理解を深めるきっかけとして展示をご覧いただきました。



オープンホスピタル（病院説明会）

令和8年3月23日、当院にてオープンホスピタルを開催しました。

病院概要の説明や各職種の紹介、先輩スタッフとの交流、院内見学を通して、当院の取り組みや職場の雰囲気を体感していただきました。

各説明では、業務内容や教育体制について具体的な紹介が行われ、参加者の熱心に耳を傾ける様子が見られました。



いただいたご意見等

病院の概要や入職後のエピソードなどを伺ったことで、働く姿を具体的にイメージでき、就職したいと思った。

スタッフの方から直接お話を伺ったり、院内を見学させていただいたり、貴重な経験となりました。

ぜひ採用試験を受けさせてほしいと思います。



先輩職員の方々との交流会では、教科書だけでは学べないことを知ることができ、とても有意義でした。

職員の皆様が笑顔で働かれており、魅力のある病院だと感じました。

貴院ならではの魅力や強みについて理解を深めることができました。

令和8年3月19日

第180回鳴門臨床教育セミナーおよび 令和7年度医師・看護師臨床研修修了式

セミナーでは、研修医より2年間の研修の成果について報告が行われました。修了式では研修医3名、研修看護師14名の修了証書が一人ひとりに授与されました。



令和8年4月1日 新入職員辞令交付式

住友理事長より、新入職員35名一人ひとりへ辞令書が手渡されました。



令和8年4月1～3日 新採用者職員研修

研修は、幅広い内容で行われ、院内施設案内や各課の職場紹介、マナーアドバイザーである澤田講師を招いた接遇研修も行われました。



徳島県鳴門病院附属看護専門学校

令和8年3月5日 第13期生卒業式

39名が看護の道への第一歩を踏み出しました。



令和8年4月9日 第16期生入学式

新入生33名が看護職への希望を胸に、新たな一歩を踏み出しました。



「地域医療支援病院」 の紹介率・逆紹介率

【地域医療支援病院紹介率基準】

- ① 紹介率が80%を上回ること
- ② 紹介率が65%を上回り、かつ逆紹介率が40%を上回ること
- ③ 紹介率が50%を上回り、かつ逆紹介率が70%を上回ること

令和8年3月 紹介患者件数

157医療機関より
548件

ご紹介いただきました。
ありがとうございました。



診療科	1月		2月		3月	
	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率
内科	84.8	209.1	100.0	272.5	84.8	209.1
循環器内科	100.0	241.2	77.8	466.7	100.0	241.2
小児科	91.7	241.7	87.5	275.0	91.7	241.7
外科	100.0	157.1	80.0	90.0	100.0	157.1
整形外科	100.0	72.5	95.6	60.5	100.0	72.5
形成外科	78.6	314.3	84.6	15.4	78.6	314.3
脳神経外科	61.1	11.1	53.3	273.3	61.1	11.1
皮膚科	100.0	147.6	77.8	22.2	100.0	147.6
泌尿器科	77.1	74.3	100.0	309.1	77.1	74.3
産婦人科	100.0	333.3	62.1	72.4	100.0	333.3
眼科	80.0	40.0	85.7	57.1	80.0	40.0
耳鼻咽喉科	100.0	179.2	33.3	100.0	100.0	179.2
放射線科	88.2	35.3	100.0	134.6	88.2	35.3
救急総合診療科	100.0	250.0	100.0	100.0	100.0	250.0
計	91.0	133.9	88.6	138.4	91.0	133.9

単位 (%)

外 来 診 療 案 内

令和8年7月1日現在

受付時間 午前8:30～11:30

- ◆当院では全診療科で予約診療を行っております
- ◆診療科によっては受付時間が異なります

休 診 日 土・日・祝日及び年末年始

徳島県鳴門病院 予約センター

TEL 088-683-1857

予約センター受付時間(土・日・祝日・年末年始除く)

8:30 ~ 16:30

診 療 科 名		月	火	水	木	金	備 考
内 科	新患外来	前田 悠作 (大学医師)	長樂 雅仁	西條 敦郎	日浅 由紀子	宮城 順子	
	一 診 (専門外来)	日浅 由紀子	西條 敦郎	中野 綾子 (血液)	西條 敦郎 (呼吸器)	山村 篤司郎	
	二 診 (専門外来)		森田 昌美 (血液)	宮城 順子 (消化器)	大学医師	長樂 雅仁	
	三 診	篠原 諒	武市 由希子	松本 れいか	中村 昌史 (大学医師)	三木 浩和 (大学医師)	
	四 診 (糖尿病内分泌)		午前 午後 平岡 菜名		午前 根岸 綾香 午後 山上 紘規 (大学医師)	根岸 綾香	
循環器内科	一 診	折野 逸人	根岸 佑典	大学医師	根岸 佑典	山崎 宙	
	二 診	山崎 宙(再診のみ)			ペースメーカー外来	腫瘍循環器	水曜日 常勤医は心臓カテ検査治療 水曜日 大学医師の診察は午前中のみ
	三 診	西條 良仁	折野 逸人		山崎 宙(再診のみ)	心臓血管外科 第2・4週	
小 児 科	一 診	小川 由紀子	竹本 成美	小川 由紀子	小川 由紀子	小川 由紀子	受付時間
	二 診	竹本 成美		竹本 成美	アレルギー外来新患	竹本 成美	乳児健診(火) 13:30～15:00 アレルギー外来 (新患・木) 9:00～11:30 (木) 14:00～16:30
	午 後 (特殊外来)		乳児健診	予防接種	アレルギー外来 (市岡 隆男)		
外 科	一 診 (初診)	大塚 敏広	松本 亮祐	古北 由仁	尾方 信也		外来は午前のみ 金曜日の紹介は当日緊急を要する 場合のみになります
	二 診	古北 由仁	尾方 信也	松本 亮祐	大塚 敏広	坂東 儀昭	
	三 診	坂東 儀昭		坂東 儀昭			
整形外科	一 診 (初診)	福田 雄介	千川 隆志	岩目 敏幸	武市 憲英	杉浦 宏祐	《完全予約制》 初めて整形外科の受診を希望 される方は、かかりつけ医からの 紹介状が必要となります
	二 診 (再診)	武市 憲英	遠見 達彦	福田 雄介	千川 隆志	岩目 敏幸	
	三 診		杉浦 宏祐				
	手の外科	日比野 直仁		日比野 直仁		日比野 直仁	
	午 後	検査・手術	検査・手術	検査・手術	検査・手術	検査・手術	
脳神経外科	一 診	曾我部 周	大畠 義憲	検査・手術	大畠 義憲	曾我部 周	
	午 後	(ドック・検査・手術)	(ドック・検査・手術)		(ドック・検査・手術)	(検査・手術)	
皮 膚 科	午 前	長江 哲夫	長江 哲夫	大学医師	長江 哲夫	長江 哲夫	木曜日 午後の受付 14:00～15:00
	午 後	(手術)	(手術)	(手術)	長江 哲夫		
泌尿器科	一 診	由良 健太郎	大学医師	由良 健太郎	小泉 貴裕	小泉 貴裕	二診は 10:00 診療開始 火曜日 一診は 9:00 診療開始
	二 診		小泉 貴裕			由良 健太郎	
産婦人科	一 診 (9:00～)	山田 正代	柳原 里江	山田 正代 (10:30～)	漆川 敬治	柳原 里江 (10:30～)	
	二 診 (10:30～)	漆川 敬治	漆川 敬治		山田 正代		
	午 後	漆川 敬治	柳原 里江		山田 正代		
眼 科	午 前	谷 彰浩		山田 将之 (大学医師)	近藤 広宗 (大学医師)	大学医師	
	午 後	谷 彰浩 (大学医師)		山田 将之 (大学医師)	四宮 加容(第1週) 斜視・弱視外来 近藤 広宗 (大学医師)	大学医師 検査	
耳 鼻 科	午 前		大学医師		大学医師		
放射線科	午 前	山中 森晶 笹原 みほこ 荒瀬 真紀	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ 笠井 嘉人	山中 森晶 笹原 みほこ 苛原 早保	山中 森晶 笹原 みほこ	治療は(火)(金)午前
	午 後		山本 なほみ		音見 暢一		
	放射線治療		川中 崇			川中 崇	
形成外科	午 前	山野 雅弘	山野 雅弘	山野 雅弘	山野 雅弘	山野 雅弘	
	午 後	手術	手術	手術	手術	手術	
救急・総合診療科	午前・午後						
緩和ケア	午 後	山村 篤司郎					14:00～16:00

※担当医は変更となる場合がありますのでご了承ください